

グローバルサウス諸国における医療課題に対する取り組みを推進 ～DeNAの採択事業を通じて、当社グループの知見を活用予定～

株式会社データホライゾン（本社：広島県広島市、代表取締役社長 兼 CEO：瀬川 翔）は、グローバルサウス諸国における医療課題の解決に向け、株式会社ディー・エヌ・エー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO：岡村信悟、以下「DeNA」）が経済産業省より採択を受けた「グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金（我が国企業によるインフラ海外展開促進調査：三次公募）」に関連し、当社グループの知見を活かした取り組みを視野に検討を進めています。

当社は、子会社である DeSC ヘルスケア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：瀬川翔）、およびグループ会社である DeNA と共に、自治体や健康保険組合等向けにデータヘルスソリューションを開発・提供し、日本国内における医療費の増大や生活習慣病の増加といった社会課題の解決に取り組んできました。

グローバルサウス諸国では経済成長に伴う生活様式の変化により生活習慣病の増加と医療費の増大が社会課題となっています。当社グループは、日本国内での長年にわたる事業経験を通じて培ったデータヘルスソリューションの知見を活かし、これらの課題の解決に貢献することを目指します。同地域における医療費適正化や疾病予防に資するサービスの展開可能性を探るとともに、持続可能な事業モデルの構築も見据えて検討を進めます。

【本事業における当社グループの狙い】

- 当該地域における医療費の適正化と疾病予防への貢献
- 当社グループが培ってきたデータヘルスソリューションのノウハウの海外展開
- グローバルサウス諸国への事業展開の足がかりの構築

今後も当社グループは、健康寿命の延伸と医療費の適正化というグローバルな共通課題に対し、新規・既存事業を通じて積極的に貢献してまいります。